

9月7日：売り圧力が高まりベトナム株は下落

ベトナム株は月曜日に下落、引けにかけて売り圧力が高まった。

ホーチミン取引所のVN指数は1.47%安の888.25ポイントで取引を終えた。

先週、同指数は2.57%ほど上昇していた。

出来高は4億3400万株で売買代金にして7.6兆ドンであった。

273銘柄が下落し、135銘柄が上昇した。

VN指数が900ポイントを超えてから、指数は上昇トレンドを継続できるか試す単会となっており、本日の下落が起こったとThanh Cong証券は語った。

895-905ポイントの抵抗線はVN指数にとって大きな節目となっていると同社は語った。

同社は投資家に60-70%の投資比率を保つようにアドバイスをした。

VN30指数は1.92%安の824.36ポイントで取引を終えた。

VN30指数の中では、27銘柄が下落した。1銘柄のみが上昇し2銘柄は変わらずだった。

売り圧力が引けにかけて高まったことで、VPバンク(VPB)(-4.1%)、モバイルワールドインベストメント(MWG)(-4%)、TTC製糖(SBT)(-3.8%)、ベティンバンク(CTG)(-3.8%)、BIDV銀行(BID)(-3.6%)などが大きく下落した。

ビナミルク(VNM)が唯一の上昇で0.8%高となった。

セクターごとでは、23セクターが下落した。不動産、エネルギー、ヘルスケア、保険、銀行、証券、IT、飲食料品、建設、建設資材、ゴム、小売、卸売りなどが大きく下落した。

ハノイ取引所のHNX指数は0.57%安の125.43ポイントで取引を終えた。

同指数は0.25%高で取引を終えていた。

出来高は 5720 万株で売買代金にして 6840 億ドンほどであった。

外国人投資家は 533 億ドンほどを買い越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。